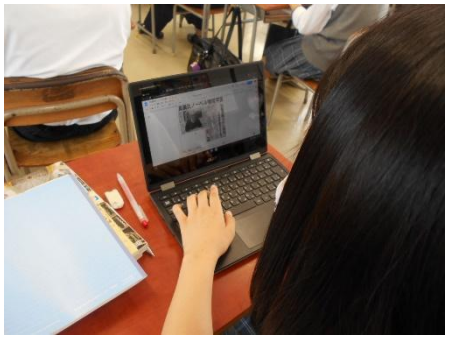
令和４年度　１人１台端末の活用による実践事例

学 校 名		岡山県立岡山御津高等学校		
実践者等		宮野　義治	実践日	令和３年 10 月 5 日
実践場面 （教科・科目（単元名）、学校行事等）		地歴公民科世界史 A		
対象生徒（学年等）		1 年次生　　65 名		
育成を目指す資質・能力		■知識・技能　□思考力・判断力・表現力等　□学びに向かう力・人間性等		
分類	授 業 中	□クラウドやアプリの活用　■デジタルデータの保存　□思考やデータの可視化		
		■データの共有や共同編集　□対話を充実させる活用　□思考を促す活用		
		■表現を充実させる活用　□課題のやり取りと評価の支援　□効率化や省力化		
		□その他（　　）		
	家庭学習	□振り返り　■探究　□反転学習　□補習・定着		

実践の内容

【授業】
教員が、指定した新聞記事をスクリーンショットで取り込みドキュメントに貼り付けクラスルームに配信する。授業前日に配信し、当番の生徒が記事の概要を述べ意見を言う。他の生徒は、ドキュメントに見出し、記事の概要、感想を書き込み期日までに提出する。教員は採点し返却する。



【本時と家庭学習との連動】

（本時前）
授業前日に配信し、記事の概要を理解するよう指示する。

（本時後）
日付、見出し、要点を授業中に説明し打ち込ませる。授業後、家庭で感想を期日までに配信させる。